

世界8大学合同国際学生フォーラム

中国 大連理工大学

チュンツイーホン

ChunZi Hong

大連理工大学

今回のフォーラムに参加することができてとても嬉しいです。本当にいろいろ勉強になりました。特にいろんな国の学生からの発表を聞いて、被災地の人のために自分には何が出来るかについてとても参考になりました。何もやってなかった自分が恥ずかしく思いました。また、今回初めて被災地の人からの話を聞くことができ、本当にショックでした。ニュースやインターネット上の写真では伝えられない被災地の状況とまだ心の傷が残っていることを知りました。被災地の人たちは今も私たち、皆の応援が必要だということがわかりました。

中日の間にはまだ歴史問題がありまして、日本に対するイメージは人によってけっこう違うと思います。マスコミを通して本当の日本や日本人を知ることが難しいので、私のように実際に日本に来て、日本人と直接接することのある人が帰国した後は、周りの人たちに自分が見たこと、感じたことをちゃんと伝えなくてはと感じました。またボランティア活動は1回、2回で止めることではなく、ゆっくり、長く続けることだという言葉がとても印象的でした。ボランティア活動だけでなく、他の事も同じだと覆います。中日友好への努力もいつも継続していくべきことだと感じました。

最後にお茶の水女子大学の皆さんが本当に親切にしてくれたこと、いろいろ助けてくれたこと、心から感謝しています。本当にありがとうございました。今回のフォーラムを通してできた皆とのつながりを大切にしたいです。

ヘイイン マー

Haiying Ma

大連理工大学

日本に来る前、日本はもうすでに地震のことを忘れたのではないかと思っていました。それは、中国のニュースでは日本大地震についてのニュースはどんどん消えてしまいました。民間では日本の放射能についてのうわさはよく耳に入ります。「福島で生産された野菜は食べることができない」「東京では今水道水を直接飲めない」「福島の人はみんな他の地域に避難した」とかいろいろ聞きました。今回日本に来て、自分の目で日本のことを確かめたところ、メディアの報道をどのようにみるか、うわさを失くすことを被災地の復興にどれだけ重要かをしじみと感じました。

東日本大震災が発生した後、日本だけ頑張っているのではなく、本当に地域を超え、中国も韓国も歴史問題を超えて日本に応援したのを印象に残りました。日本人と接すれば日本が好きになれると思います。中日友好の角度から見れば、経済の交流はもちろんですが、民間の交流をもっと大事にすればもっと効果が出ると思います。「日本を応援します。頑張れ！日本！」



東日本大震災：中国の反応

発表者：馬 海英 洪 春子
MA HAIYING HONG CHUNZI
中国大連理工大学外国語学院

2012/09 東文化省書籍センター・コンソーシアム
MMC 中国編 大連理工大学

発表の流れ

1 メディアの報道

2 支援

3 アンケート調査

4 感想

2012/09 東文化省書籍センター・コンソーシアム
MMC 中国編 大連理工大学

1 メディアの報道

CCTV
(China Central Television)「中国中央テレビ」

CCTV-ニュース放送
毎日 19:00-19:30

CCTV-1、CCTV-ニュースで『新聞聯播』というニュース番組
各地方チャンネルが同時に放送

2012/09 東文化省書籍センター・コンソーシアム
MMC 中国編 大連理工大学

CCTV-ニュース放送 東日本大地震についてのニュース統計 (3.11~4.11日)

ニュース数

Category	News Count
地震	14
救援活動	27
中国への影響	28
被災地への支援	4
被災者	12

2012/09 東文化省書籍センター・コンソーシアム
MMC 中国編 大連理工大学

1 地震

- ・ 日本マグニチュード8.8の大地震、津波が起こった(3.11)
- ・ 中国人記者が日本被災地へ(3.28)

2 原発事故

- ・ 福島第一原子力発電所爆発(3.12)
- ・ 日本福島第一原子力発電所周辺海水の放射性物質による汚染拡大(3.20)
- ・ 福島第一原子力発電所一号機冷却循環水位上昇(4.07)

2012/09 東文化省書籍センター・コンソーシアム
MMC 中国編 大連理工大学

3 中国への影響

- ・ 日本の一部地域からの食品、農産物輸入禁止(3.25)
- ・ 日本製食品と農産物輸入禁止範囲拡大(4.9)
- ・ 中国政府、日本福島原発事故の放射性物質はわが国の民衆の健康に影響することはないと発表(3.15~4.11)

2012/09 東文化省書籍センター・コンソーシアム
MMC 中国編 大連理工大学



塩の買占め

- 日本の原発事故の影響で、広島県、浙江省など隣の沿海地域から3月16日に塩の買占めが始まる。だんだん全国に広まる
- ヨウ素の含む食塩を食べたら放射能の影響を防ぐ効果がある：海水が汚染され、安全な食塩が手に入らなくなる
- “店の塩はもう売り切れてす！”

中国経済網 2011年05月17日

2012/06 多文化多言語センター・コンソーシアム IMAC 国際専攻/大连理工大学 7



盲目的に塩を買う必要はない

- ヨウ素を含む食塩。食べても放射能を防ぐ効果はない
- わが国が生産している食塩は90%以上が鉱物から得た塩で、海水が汚染されても安全な食塩が手に入らなくなる心配はない
- 理由は放射能に対する正しい知識が乏しい。一部の人が塩の価格を上げ、お金を儲けるため売した時

人民日報 2011年05月18日

2012/06 多文化多言語センター・コンソーシアム IMAC 国際専攻/大连理工大学 8

今回の地震の影響で、一部電化製品 供給不足、カメラ価格の値あがりは30%

東日本大震災の電化製品に対する影響が現れた。昨年5月のゴールデンウィークに電化製品をセールスするため値下げがあるのに対し、今年は一部日本ブランドの電化製品の供給不足で値上げとなった。特に日本ブランドのカメラの値上がり30%。

《南方日報》 2011年05月02日

日本への旅行者数激減、日本旅行業界に ダメージが大きい

- 毎年中国では約200万人の日本への旅行者がいる。3月～5月は日本旅行の最盛期
- 地震と原発事故のため、各旅行会社は日本旅行ツアーを止めた
- 日本でも毎年約114万人の中国への旅行者がいるが、今年は地震のため激減

中国旅游网 2011年04月12日

2012/06 多文化多言語センター・コンソーシアム IMAC 国際専攻/大连理工大学 9

④ 在日中国人

中国領事館は被災地中国人の帰国を呼びかける(3.15)



- ・ 航空券価格が5万円から10万円、15万円へ
- ・ 東京では航空券を買うのが難しい
- ・ 東北大学の中国留学生は親から帰国を催促される。バスも乗るのが難しい。自転車は仙台から大阪へ

東京成田空港で帰国を待っている人たち 《广州日报》 2011年05月17日

2012/06 多文化多言語センター・コンソーシアム IMAC 国際専攻/大连理工大学 10

2 支援

中国政府

- 3000万円 (約3.82億円) の義捐物資の運送
- 15人の義捐物資運送
- 専費で1万トンのガソリン、1万トンのディーゼル・オイル
- 新社会、友好青年団員に100万円 (約127.9万円) を寄付

民間組織、団体

- 中国赤十字会から金額2600万円 (約3.31億円) の義捐物資の運送
- 大学や、高校、企業などの民間でも寄付を募る
- 三一重工は100万RMBのポンプ車を提供、3人の技術者を派遣に派遣

2012/06 多文化多言語センター・コンソーシアム IMAC 国際専攻/大连理工大学

3 東日本大震災についての アンケート調査

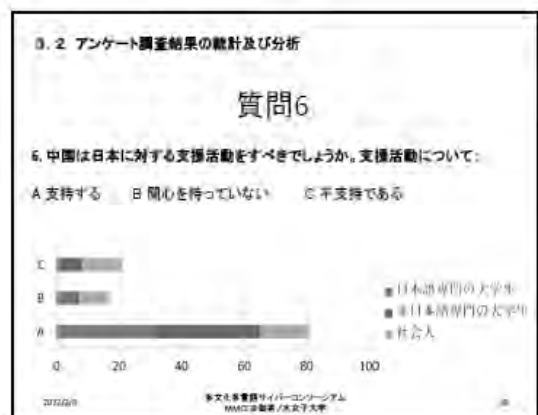
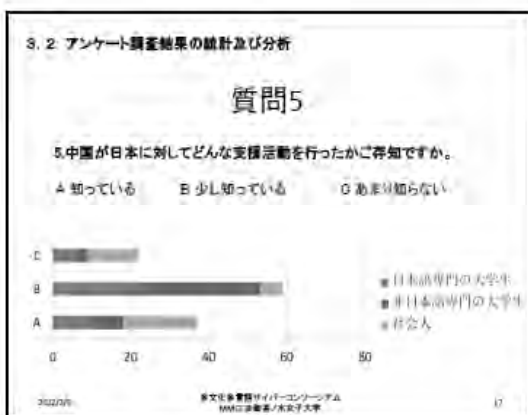
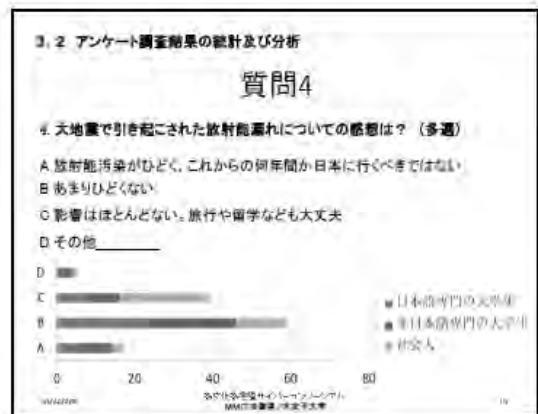
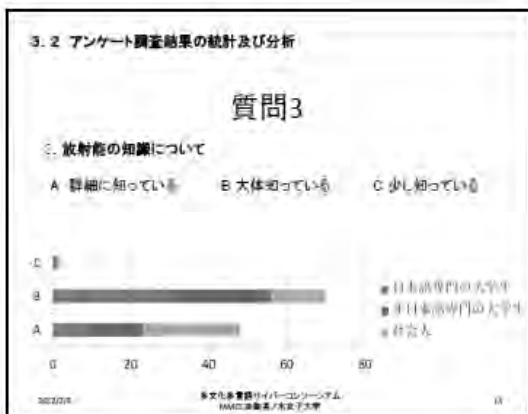
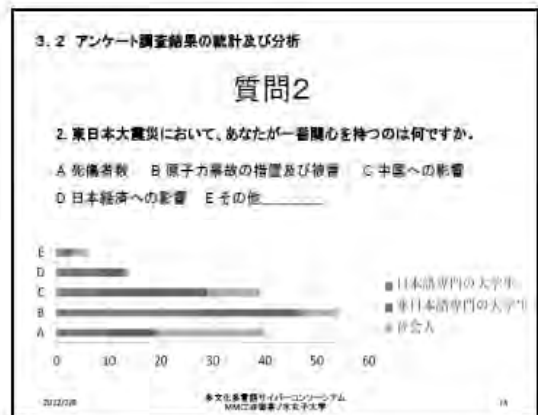
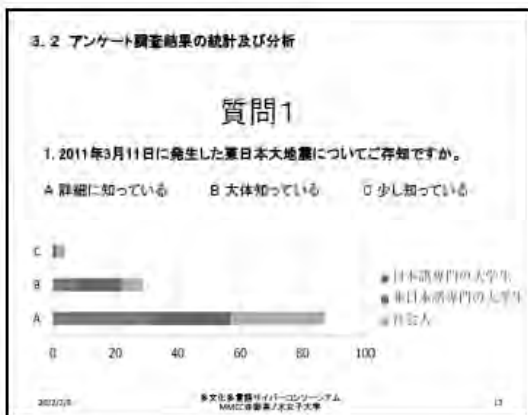
3.1 アンケート調査の設計

調査目的：中国人は東日本大震災についてどう考えているかを明らかにする

調査対象：日本語専攻の学生： 40人
非日本語専攻の学生： 40人
社会人： 40人

調査用紙の構成：7問

2012/06 多文化多言語センター・コンソーシアム IMAC 国際専攻/大连理工大学 11



3. 2 アンケート調査結果の統計及び分析

質問7

7 3. 11東日本大震災及び原子力事故についての意見は？

日本国民に
対する評価は
人？

立派な民族であり、我々は学ぶべき (3 3 2)

評価
(7人)

日本が早く復興できるように (3 3 1)

原発事故が
ら得る教訓
は？

- ①日本は地震多発の国であるから、原発の建設は慎むべき、日本政府に原発事故の処理を強めて欲しい (7 4 1)
- ②中国は自国の原子力発電所の安全問題を重視すべき (2 16 2)

3. 2 アンケート調査結果の統計及び分析

質問7

7 3. 11東日本大震災及び原子力事故についての意見は？

印象
感
(12)

- ①中日の歴史は忘れてはいけない。しかし、ヒューマニズム、中日友好の観点から日本を応援する (2 2 26)
- ②日本に憎みを抱え、応援しない (0 0 2)

この質問に答える前に、まず、私は自分の立場をはっきりしたいと思います。それは私が自分の国を愛するという事です。日本の今回の大地震については、多数の人と意見は違ってもいいですが、日本が一刻も早く災難の影から立て直してほしい、これは国と関係なく、人問性の問題です。

「黄色い石の子供」という映画を見た後、日本への憎しみが深まった。自然災害なら、立て直せるが、民族の問題は中日関係の障害であり、簡単に直すことはできない。

4 感想

・ アンケート調査からの感想

歴史をどのように伝えるか 原発事故からの反省

・ 風評被害について

PRリッジ 教育の大切さ 社会秩序の維持

・ メディアの報道について

メディアの役割 自国の利益

ご清聴ありがとうございました

世界8大学合同国際学生フォーラム

韓国
釜山外国語大学

キム・イリン

Busan University of Foreign Studies

釜山外国語大学

日本の東京に到着して見た日本は思ったよりビックリするようなどころではなく初めて出会った外国人にもなかなか話しかけづらかった。こういう状態で交流ができるのかなと心配した。でもお互いの国の特別な何かを紹介したり違いを見つけて驚いたりしたらすぐみんなと話せるようになった。そしてフォーラムの日が来てみんなが発表するのを見て色んなことにビックリした。タイがわざわざ日本の応援ソングを作ってニュースの後に流すとか中国も韓国と同じように日本をきらってる人が多いとか聞いてまさにカルチャーショックだった。その中でもアメリカの発表で自分たちで人をあつめてコンサートをしたり映像をつくったりするのを見て韓国でははなしてこういう風に見えるだろうかと思うきっかけになった。その発表を見て勇気もらって私も何かできることをさがすようにした。みんなをさそってFacebookで交流の場を作ることにした。消極的な私がそこまで積極的になったのは初めてだった。

メディアを通じた情報の怖さを知り、うわさがどれくらい広がるのかが分かった。たぶん一番東日本大震災に怯える外国は韓国だと思うぐらい、うわさがひどかった。

今回のフォーラムに来て日本で、お茶の水女子大学に留学したいとも思ったし、日本だけに興味があった私が他の国の言語や文化にも新しく興味がわいた。同じ人である以上、距離と歴史のせいで間違っただけのステレオタイプを直接交流してとけていくのが本当に大事だと思ったし、一刻も早く日本の震災復帰ができるようにと心から思った。

ヤン・エリン

Busan University of Foreign Studies

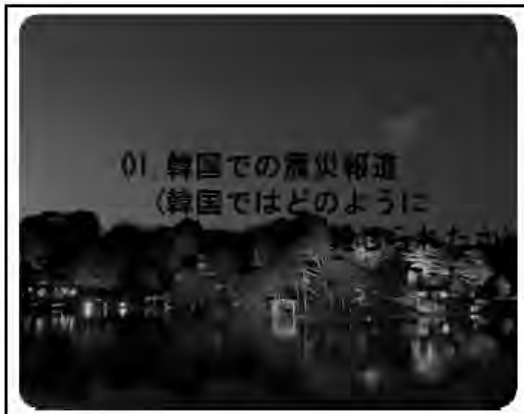
釜山外国語大学

今回のフォーラムで色んなことを学んだりすごく感動したりしました。私はまず今回東日本大震災があった時、落ち着いている日本人の姿とか秩序を守り行動する姿や自分の事は後にして他人を思いやる姿などをみてすごいなと思いました。

私は原発だけではなく、日本や韓国、全世界がもっと普段から災害に対する防備をしっかりしてほしいです。私はまず自分ができること、小さなものだけど、まず私ができることを今からしようと思っています。それでは普段からの電気節約です。私は私だけではなくまわりの友達やフォーラムの皆とFacebookやメールを通じてもっと交流をしていざという時にすぐ助けることができるように、自分からの民間交流活用を行いたいです。

私は今回のフォーラムに参加してとてもよかったと思います。“今、どこかで何に巻き込まれるかもしれない、皆さまでどうぞ生きてください”とおっしゃった佐藤一男さんの話が心に残っています。「顔晴れ(Gan ba re)」とか色々たくさん学びました。とても貴重な時間でした。心から感謝いたします。どうぞ「顔張って」ください。





韓国での震災報道

東日本大震災特別生放送

(資料4)



3月16日 sbs がんばれ日本

韓国での震災報道

ツイッター、ブログなどでの伝播

uchida0hige

しにたくない

3月16日 午後10時00分

3月16日 午後10時00分

3月16日 午後10時00分

3月16日 午後10時00分

(資料5)



02. 震災による韓国内への影響



地震による韓国内への影響

韓国で報じられた東日本大震災が韓国にもたらした影響

1. 放射能雨

日本の放射線が混じった放射能雨のうわさ

→ 小学校など休校



(資料6)

地震による韓国内への影響


韓国で報じられた東日本大震災が韓国にもたらした影響

2. 放射能風

✓放射能風の方向に関する論争発生

✓当初と実際の風の予想方向が変わる

(資料7)



目下放射能汚染が拡大している。17日朝、放射能汚染が確認された。放射能汚染が拡大している。17日朝、放射能汚染が確認された。放射能汚染が拡大している。17日朝、放射能汚染が確認された。

(資料8)

地震による韓国内への影響

韓国で報じられた東日本大震災が韓国にもたらした影響

3. 日本の放射能基準100倍汚染水、海に排出

✓日本が放射能基準100倍汚染水を海に排出

✓放射線流入に対する対策が必要だ

(資料9)



福島第一原発

地震による韓国内への影響

韓国で報じられた東日本大震災が韓国にもたらした影響

4. 日本産水産物、野菜注意

- ✓日本の野菜や水産物の流入を次々と禁止、放射能検査の強化




(資料10)

地震による韓国内への影響

韓国で報じられた東日本大震災が韓国にもたらした影響

5. 富士山噴火の危険、百頭山にも刺激が。

- ✓余波で富士山が刺激され百頭山にも刺激が及ぼして、噴火するかも知れない。
- ✓富士山が噴火すれば百頭山が安全という推測も一緒に出ている。
- ✓富士山が爆発するかもという記事が多い。(資料11)




(資料11)

地震による韓国内への影響

韓国で報じられた東日本大震災が韓国にもたらした影響

6. 国民性の違い

- ✓日本の落ち着いている態度などにビックリ
- ✓被害者を思いやる報道に注目
- ✓冷静すぎるvs高い国民性 国民性を考えるきっかけ




(資料12)

地震による韓国内への影響

韓国で報じられた東日本大震災が韓国にもたらした影響

7. 原子力発電所の安全性再考

- ✓国民の原発への知識が増え、意識が変わる
- ✓韓国にある原発の安全テストを行う
- ✓大震災の以後放射能関連の研究を重ねている



(資料13)



한국원자력안전기술원 KINS

地震による韓国内への影響

原発反対者によるアンケート結果

(資料15)

	Recently	Previously	Never
Total	23%	21%	56%
South Korea	33%	13%	54%
Japan	55%	3%	42%
China	2%	1%	97%
India	25%	25%	50%
North America	34%	2%	64%
Indonesia	7%	1%	92%
Mexico	23%	2%	75%
South Africa	2%	1%	97%
United States	25%	25%	50%
Turkey	2%	2%	96%
Australia	2%	2%	96%
France	2%	2%	96%
Belgium	2%	2%	96%
Brazil	2%	2%	96%
Great Britain	2%	2%	96%
Hungary	2%	2%	96%
Canada	2%	2%	96%
Spain	2%	2%	96%
Italy	2%	2%	96%
Germany	2%	2%	96%



韓国の支援

韓国有名人の寄付

(資料16) (資料17)



- ✓ 韓流スターの立て続けの寄付
- ✓ フィギュア・スケート選手キムヨナの賞金寄付
- ✓ 大手企業の寄付
- ✓ プロ野球選手パクチャンホ寄付など

➡ 立て続く有名人の寄付行列が話題になった。

韓国の支援

釜山市の迅速対応

3月12日のニュース (資料18)

- ✓ 釜山に滞在している日本人観光客の便宜を手伝う。
- ✓ 釜山地域の対日流出、流入業界の影響と被害調査。

3月21日のニュース (資料19)

- ✓ 水産物と資材流入急減に關した対策探し。
- ✓ 水産物価格を安定させる。
- ✓ 1億ウォン相当の毛布を福島県に支援。

韓国の支援

日本で活動している韓流スターの応援メッセージ



(資料4) 3月16日 sbs がんばれ日本

韓国の支援

民間の寄付運動

募金している慰安婦被害者のお婆さん (資料22)



(資料21) 寄付運動をしている市民団体

韓国の支援

韓国内の東日本大震災ボランティアサイト

NAVER (資料23)

해피빈



クリック寄付
マメ一つ=100ウォン

大震災後3.15日までのマメ寄付額

韓国の支援

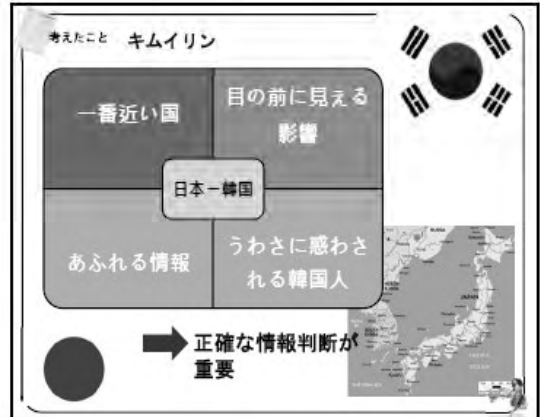
韓国内の東日本大震災ボランティアサイト

아이콘 (資料24)



音楽の寄付を受けての募金コミュニティ

アイコンをつければ寄付ができるシステム



考えたこと ヤンエリン

ショック 衝撃的	だるまみみたいな 精神を息言いたい
がんばれ！ 日本！	
ご苦労と 深い哀悼	日本の公共広告や 流行語見て驚いた

PRAY for JAPAN

(資料25)



まとめ

①隣の国にも関わらず、事実を報道からしか得られないというもどかしさ。

- ・ 民間交流や、ふだんから日本人とのつながりを多くするべきだと思う。

②歴史問題はあるが、日本と韓国は共に影響しあう関係であり、また、国の問題はよそに、困ったときは助けあうことが必要だ。

- ・ 韓国と日本は、地理的にも近い国。
(持ちつ持たれつ) 何かあった時、相手の立場で考えましょう。



世界8大学合同国際学生フォーラム

ドイツ ボン大学

マキシー ピッカト

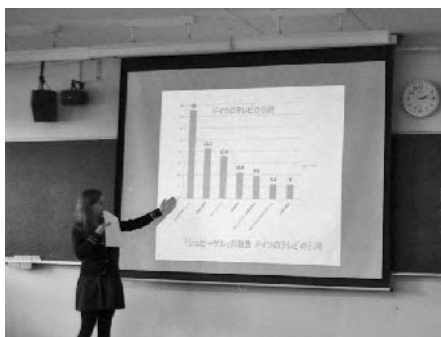
Maxie Pickert

ボン大学

国際学生フォーラムは私にとって素晴らしい体験になりました。いろんな国からの意見を聞くのはとても面白い事だと感じました。国によって意見が違います。

東日本大震災の時からいろんな国で日本のための寄付のイベントがあつて、世界の皆さんが日本の事を心配するのは素晴らしいことだと思います。

フォーラムで新しい友達をいっぱい作って、大学の生活をして、留学というのは楽しい事だと思いました。留学で自分の考えが広がります。ですから私はまた日本に留学したいです。



ケリン ファルク

Kerrin Falck

ボン大学

The students I met spoke of hope and strength during their presentations and the amazing support Japan received from all over the world after the Great Earthquake was emphasized once again. Japan had overcome grief and focused on rebuilding and creating a better and much safer future. Not only did I witness the change of mind of the Japanese people during the symposium itself but also during the free time I spent in Tokyo. I had already been to Japan's capital city in March 2011 so I could compare my experiences much more directly. The most striking difference I discovered concerned the reliance on nuclear power; a topic of major criticism in Germany.

Whilst walking through Shibuya I saw department stores in support of green energy, advertisements for the development of slide doors that don't require electricity were shown in the subway and many TV commercials promoted energy efficient products. Contrary to the very critical reports in Germany the Japanese had indeed developed a stronger awareness for the importance of renewable energy resources.

Together with the various information derived from the students' presentations I had gained a new view on the strength and devotion of the Japanese and a new set of arguments to silence the critics in Germany. Naturally there is still a lot to do for Japan to return to normal daily life but I have faith in the Japanese people and their ability to rebuild a stronger and safer Japan.



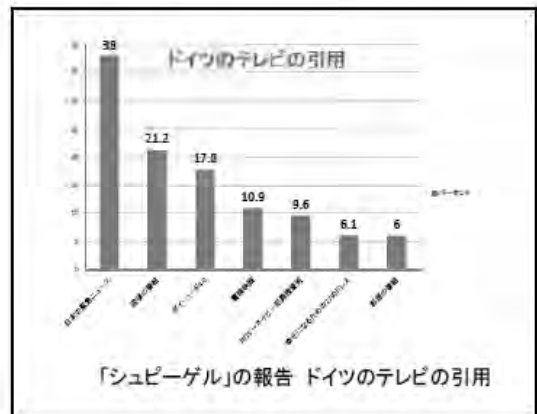
自己紹介

 ケリン・ファルク 21歳 ボン大学 アジア研究生	 マキシシー・ピッカト 19歳 ボン大学 アジア研究生
--	--



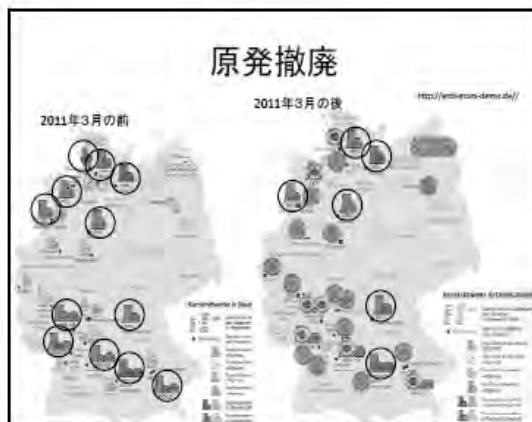
目次

- 1) ドイツの東日本大震災についての報じられ方
- 2) ドイツへの影響
- 3) 私達自身の経験



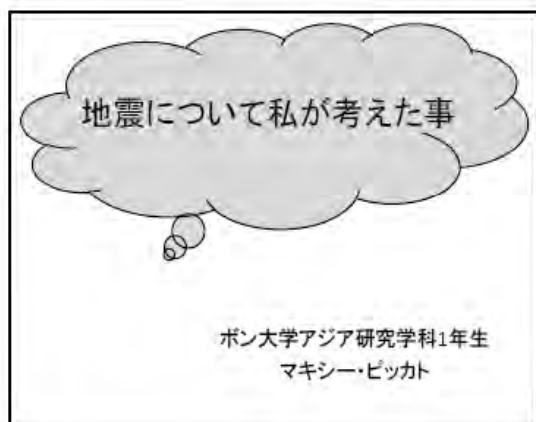






私達自身の経験

何を感じたか



緊急のニュース



「シュピーゲル」という有名な雑誌

留学生の時



- 日本で
- 友達を見つけた
 - ホストファミリーが2つ目の家族になった
 - いい思い出になった

修学旅行の写真

忙

ドイツに帰ったら

- 忙しくて、あまり話す機会がなかった。
- けど、心で日本の事を忘れなかった。

それで

地震があった時、とても心配した

- 友達と家族は大丈夫？



電話をして、安心した



友達のバイトの所



感じる事



私の生活は
地震に影響を受けた！

ボン大学アジア研究学科3年生
ケリン・ファルク

東京の旅行



ドイツで日本語を聞いた



インタビュー
が
分かった



大学の生活



「日本の大衆文化の惨事の表現」

家族のへ影響



感じる事

日本の未来は
以前よりも素
晴らしくなると
私は信じる



ドナルド・キーン

頑張って
日本！

<http://bunel.jp/mv/070/0703031/0703031106771580005-02.jpg>

質問？



ご清聴ありがとうございました！

世界8大学合同国際学生フォーラム

ポーランド
ワルシャワ大学

ユスティナ ヤスノス
Justyna Maria Jasnos
 ワルシャワ大学

私がこのフォーラムに参加することになったのはうれしいです。お茶の水女子大学で行われたイベントは、日本語の能力を改善するとか、東日本大震災について知識を広げるためにいい機会だと思います。留学生の発表を聞いていろいろなことがわかるようになりました。留学生と日本人の方からいろいろなことを教えていただいてありがたく思います。

そして、モナシュ大学とのテレビ会議はいい経験でした。あとは、お茶の水女子大学の学生が被災地について発表して大切な情報を伝えてくれました。

お茶の水女子大学の方々は、フォーラムの準備がよくできたと思います。担当者は留学生を案内してくれたのはよかったです。問題があったらいつでも担当者の日本人に相談してもいいので安心しました。そして、イベント前に資料をもらってスケジュールや発表の内容がよくわかりました。

このようなフォーラムは毎年行くと望んでいます。いろいろなお世話になってありがとうございました！



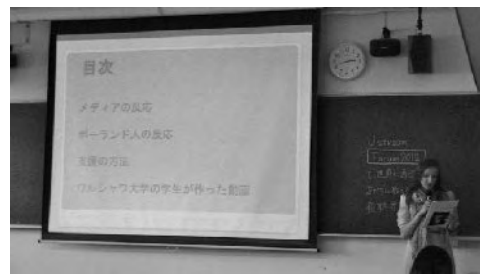
カタジナ ヴルベル
Katarzyna Aleksandra Wróbel
 ワルシャワ大学

このフォーラムに参加するのは素晴らしい経験だったと思います。世界中の学生らと一緒に時間を過ごしてお互いの文化について色々なことを学んでいました。私たちはお互いに理解し合って友達になりました。

皆さんが見つけたプレゼンのおかげで他の国の人々は東日本大震災のニュースにどのような反応をしたかを知ることができました。様々な支援の方法も学びました。

その上フォーラムのおかげであることに気がきました。ポーランドにも東日本大震災に関する多くの写真とニュースが放送されていましたが、一年間経過後、多くのポーランド人は東日本の実際の状況を知らないだろうと思います。日本はまだ復興できませんでした。私たちの外国人の支援と祈りはまだ必要だと思います。

帰国すると、必ずフォーラムで学んだことをポーランド人に伝えたいです。フォーラムに参加する機会があったことに本当にうれしいです。心から感謝しています。



東日本震災： ポーランドの反応と支援

ワルシャワ大学日本学科
ユスティナ・ヤズノス カシヤ・ワルベル
Justyna Jasnos & Kasja Wróbel

目次

- メディアの反応
- ポーランド人の反応
- 支援の方法
- ワルシャワ大学の学生が作った動画

ポーランドのメディアの反応

- 東日本大地震のニュースはトップで報道
- 頻繁に放送された特派員によるレポート
- 大きな関心事は福島第一原発の状況
- 日本国民の冷静な対応が外国人特派員達に安心感を与えていたこと



ポーランド人の反応

- 日本人の落ち着いた行動から得た教訓
- 日本人：冷静で忍耐強く誇り高い国民性
- 日本人の態度を尊敬すること
- ポーランド人の態度を表す象徴的なエピソード



支援の方法と思いやり

- コンサート
- 寄付・募金活動
- 折り鶴
- 被災者の方への手紙
- 東日本大震災復興支援アルバム
- 夏休み大震災被災地の学生をポーランドに招待

東日本大震災復興支援アルバム Solidarni z Japonią



東日本大震災復興支援
ポーランドの
Trójkaラジオが
「日本とともに」
というプロジェクトを
立ち上げ、ショパンのア
ルバムを作成した



クラクフ Kraków



ポズナン Poznań



グダンスク Gdańsk

コンサート

Tysiąc Żurawi

Miłośnicy charytaty pomagajmy razem odbudować kraj i ludzi w Japonii.
Liczba 40.000 sztuk, Sześć Procentów, za 10 zł.
2.IV.2011
godz. 18:00 - 19:00

2011年4月2日

「千羽鶴コンサート」開催

ワジェンキ公園内

旧オランジェリーにて

(ワルシャワ)

演奏会と募金活動が行われた



コンサートの様子

- ワルシャワ在住の日本人留学生ピアニストとポーランド人音楽家が演奏を行った



- 被災者の人達を励ますために千羽鶴を折った



- 日の丸旗に寄せ書き



- ワルシャワ大学の学生が、陸前高田市の避難所に励ましの手紙や折り鶴を贈った



絆の架け橋プログラム

- 岩手県と宮城県の中・高校生30名が、7月24日から8月10日まで、ポーランドに滞在した



御清聴ありがとうございました！